

感染防止対策確認チェックシート

事業名 [] 開催日 令和 年 月 日
会場名 [] 開催時間 [: ~ :]
参加人数 [] 感染防止対策リーダー []

- 1 感染防止対策リーダーの指示に従い感染を防止する。
- 2 参加者名簿（連絡先を含む）を作成の上、開始前に参加者の体温や体調を確認し、記録する。また、発熱や風邪症状等がある場合には、参加を断る。
- 3 主催者及び参加者はマスクを着用する。また、できる限り、目・鼻・口に触らないようにする。
- 4 複数の人の手が触れる場所や物（手すり、ドアノブ、テーブル、椅子など）は、適宜、塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム0.05%）やアルコール等で消毒する。
- 5 主催者及び参加者は、手洗いやアルコール消毒による手指消毒を徹底する。
- 6 室内で開催する場合は、1時間に2回以上の換気（2方向の窓を、1回、数分程度、全開にするなど）を行う。
- 7 参加者同士の間隔は互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上（2mを目安）に空けること。（休憩中を含む）
- 8 歌を控えるとともに、文字（紙）や録音した音源、マイク等を活用するなど、大きな声を出す機会を少なくする。
- 9 会話をする際は、正面に立つこと等を可能な限り避けることや、十分な距離を保つこと、マスクを着用することを徹底する。
- 10 活動終了時の体調確認と手洗い、手指消毒を励行する。
- 11 主催者は、参加しなくなった者に対し、必要に応じ、状況の把握や参加の呼びかけを行う。
- 12 息の荒くなるような運動は避ける。
- 13 マスクを着けて運動する場合は、かかりつけ医の意見等も踏まえ、無理のないよう負荷を下げたり、休憩を取るなど配慮する。
- 14 熱中症予防の観点から、こまめな水分補給や室温調整等を行う。なお、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、マスクを外す。
- 15 座席の配置や立ち位置は、対面ではなく、横並びにするなどの工夫をする。
- 16 飲食では、大皿は避けて、個別に配膳するとともに、茶菓は個別包装したものとす。（飲食はできる限りしないことが望ましい。）
- 17 手や口が触れるようなもの（食器やコップ、箸など）は、使い捨てのものにしたり、洗剤で適切に洗浄する。
- 18 備品や器具などはできる限り共用しないよう、持参する。
- 19 やむを得ず備品や器具等（特に手や口が触れるもの）を共用するときは、使用前後に消毒する。
- 20 人と人の接触を伴うプログラムは避ける。
- 21 予め決めた時間を守って実施する。（再開当初は時間の短縮も検討する。）
- 22 会場の利用条件を遵守する。